

要請番号 (JL46319B15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エジプト	G102 環境教育	20～45歳のみ	グループ型	新規	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・技術教育省

2) 配属機関名 (日本語)

教育省事業管理部

3) 任地 (ポートサイド) JICA事務所の所在地 (カイロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

教育省事業管理部(PMU=Project Management Unit)は教育省職員とJICA専門家で構成され、2017年に開始されたJICA技術協力プロジェクト「学びの質向上のための環境整備プロジェクト」を実施している。プロジェクトでは2018年9月からエジプト日本学校(EJS=Egyptian Japanese School)を全国で35校開校し、特別活動を含む日本的な教育実践の普及を目指している。EJSは2019年9月に5校が追加開校予定である。初年度は幼稚園2学年と小学1年生が入学し、毎年1学年ずつ増える予定。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

EJSでは清掃の時間や学級会、当番活動などの日本では一般的な教育活動が導入され、「TOKKATSU(特活)」として国内での認知度が広がっている。PMUでは研修などを通して教員の指導力向上を図っているが、教育現場での実践には未だ改善の余地がある。

また、エジプトでは深刻な大気汚染、水質汚染が懸念されており、市民レベルではゴミのポイ捨てが後を絶たないなど、環境意識の低さが問題視されている。EJSでは、学力だけではなく、豊かな心身の育成を目的としているが、その達成には幼いころからの環境意識の育成が重要であるという認識から本要請が上げられた。

エジプト教育省は、将来的にはEJS以外の一般校にも日本式教育を普及することを目指している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

PMUが策定するガイドラインに基づき、EJSや関連する公立校で主に以下の活動に取組みます。

- 1.PMUと協力して、校内美化、地域美化につながるイベントやワークショップなどの提案・企画を行う(係活動、啓発ポスターづくり、ゴミ拾い運動など)
- 2.将来的に、1の企画をモデル/マニュアル化して全国展開することも視野に入れる
- 3.日本文化紹介イベント等の企画・実施
- 4..EJSで活動する他隊員との協働

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

1クラス35-40名分の個別机、体育教材、音楽教材、図工教材、スマートボードなど過去隊員が作成した教材や資料も活用できます。

4) 配属先同僚及び活動対象者

【教育・技術教育省/PMU】

・アドバイザー(50代、女性)、職員約15名

【EJSおよび関連する公立校】

・校長・教頭各1名/校(30-45代、5年以上の教員および管理職経験)
・担任・副担任各1名/クラス(25-35代、2-3年の教員経験)

5) 活動使用言語

エジプトアラビア語

6) 生活使用言語

エジプトアラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚らと合わせるため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

・環境教育や啓発活動等の企画、運営の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（5～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可 無線）

[水道]：（安定）

【特記事項】

着任後に特活ガイドラインオリエンテーションあり。

プロジェクト概要→ https://www.jica.go.jp/publication/mundi/1904/201904_03_01.html